



こんにちは！ 細木りょう です。

日本共産党高知県議団県政ニュース

発行 日本共産党高知県議団
編集 細木 良
No.729 2023年8月6-13日
県議会控室 823-9524
kengidan@jcp-kochi-pref.jp
携帯090-8972-1478
高知市介良乙3668-11

このニュースは政務活動費の一部を活用しています

第65回自治体学校in岡山

7月22日～24日、岡山市で開催された第65回自治体学校に参加してきました。昨年、東京・杉並区長に当選した岸本聡子さんの記念講演では、行き過ぎた民営化で失った公共財を取り戻す住民運動を通じ、地域の主権を大切にする、地域から国政を変えようという考えに共感しました。

分科会は2018年の西日本豪雨で甚大な被害が発生した倉敷市真備町の復興の状況などを視察しました。被害を生んだ要素として、ダムの事前放流をせず緊急放流を行ったことで水位が急速に上がったこと、高梁川支流の小田川の付け替え工事（写真）を長年に渡って放置してき



たこと、避難情報の提供が遅れたこと等、人災としての側面が強いことが指摘され、現在裁判も行われています。教訓をしっかり生かすことが重要です。

<議会だより>

①危機管理文化厚生委員会（7月27日）

<議題>出先機関調査とりまとめ

- ・南海トラフ地震対策推進地域本部の役割と市町村との連携
- ・沖ノ島地区の医療確保と救急搬送体制
*厳しい医師派遣の状況の下、保健師の活動等を要請
- ・避難行動要支援者対策
- ・持続可能な介護保険制度
- ・発達障害児者への支援体制充実
*ペアレントメンターのさらなる養成、相談や交流できるつどいの場などを要請
- ・文化施設の収蔵資料の状況
- ・地域のスポーツ団体や学校への支援

②高知県競馬組合議会臨時会（7月20日）

<議題>スタンド改修、競馬法改正、競馬場内にある太陽光発電施設（土地含む）の購入（3億2350万円）

細木りょうの“まいゆう日誌”

●7月25日、高知東警察署管内暴力排除運動推進協議会総会に参加。県内の暴力団組員は約50名と市民運動の成果で減少傾向ですが、県外の暴力団から風俗産業の参入などが増えているそうです。情報などありましたらご連絡下さい。

○（写真左）7月26日、「“ヨネッツ”に公共交通機関の乗り入れを要望する会」主催で、高知市の交通戦略課とヨネッツを所管する清掃工場との学習・懇談会を行い、宮本なおき市議と同席しました。市民の財産である健康増進施設「ヨネッツ」を利用しやすくするため既存のバス路線やデマンドタクシーの延伸、新たな巡回バスを希望する意見などが出されました。

●7月21日、大津・関公民館で議会報告・市政県政懇談会を開催。市道拡幅や河川堤防の早期改修などのご要望、生活保護行政や児童虐待対応などのご意見をいただきました。現地確認ははじめ岡田はるか市議と一緒に対応してまいります。

○（写真中）種崎千松公園入口にある見通しの悪い変則交差点の信号で、通常信号から点滅信号に変わる時間を変更してほしいとの要望を頂き、県警に連絡、対応しました。

●（写真右）わんぱーくこうちのチンパンジー「タロー」が7月15日で“還暦”（雄の国内最年長）を迎えました。私と“同学年”でもあり、これからも元気で長生きしてほしいと思います。写真は赤ちゃんのころのタロー。



はみだしヴォイス 高知市夏季大学で俳優・タレントのサヘル・ローズさんのお話を聴きました。イラン・イラク戦争で孤児となり、日本に来て人権侵害や貧困に苦しみながらも現在は紛争地域の支援活動等されています。講演の最後に「平和はもろく、戦争は始まったら止められない。大切な憲法9条を守ってください」と力を込められました。暑い日が続きます。熱中症、コロナに気をつけてください。

※次回ニュースは9月3日付けとなります。

